

## 伊良湖岬中学校及び泉中学校の再編について

(5月の岬中・泉中検討委員会での資料)

## 1 経緯（平成27年度の検討状況）

- ・伊良湖岬中学校統合検討委員会の開催  
平成27年6月30日、10月22日、平成28年2月17日
- ・泉中学校再編検討委員会の開催  
平成27年7月6日、10月27日、平成28年2月22日

## &lt;これまでの方針&gt;

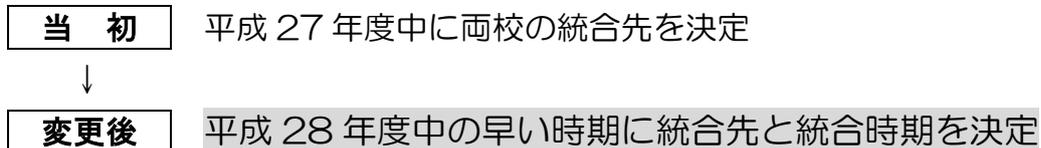
## ◎伊良湖岬中

- ・地域がまとまって赤羽根中あるいは福江中、または地域を分けて赤羽根中か福江中
- ・統合先は岬小での学校生活を経て地元とともに判断するとして平成27年度末までに決定
- ・統合の時期は平成30年度

## ◎泉中

- ・泉中の再編について、統合を前提に検討をしていく
- ・統合時期等については伊良湖岬中と同じタイミングで考えたい

## &lt;統合先決定時期の変更&gt;



## 2 今後のスケジュール（平成28年度）

時 期	事 項
4月22日	渥美・赤羽根地域の校区総代、関係6小中学校長への説明会
5月24日	泉中学校再編検討委員会（平成28年度第1回）
5月25日	伊良湖岬中学校統合検討委員会（平成28年度第1回）
6月8日	学校見学会 福江中
6月24日	学校見学会 赤羽根中
7月	平成28年度第2回検討委員会（岬7/26、泉7/28）
7月～8月	伊良湖岬中・泉中 両校区で説明会を開催
9月	平成28年度第3回検討委員会（協議まとめ・承認・報告） 教育委員会にて最終決定
10月以降	伊良湖岬中、泉中の統合準備委員会 発足

◇ 伊良湖岬中学校統合検討委員会・校区意見交換会での主な意見(抜粋)

- ・保護者の意見をしっかりと聞いて欲しい。
- ・統合先、統合してからのことが心配で不安、統合を急がなくても良い。
- ・小6で統合また、中3年での統合は子どもに負担がかかる。
- ・統合しなくても今のままで良い。小規模校で良い。
- ・中学校の統合の時期をおくらせるのも選択肢の一つではないか。
- ・泉は野田中の状況、岬中の動きを見てから判断しても良いのではないか。
- ・伊良湖岬中の統合については強く延期を望む。
- ・統合に心配している家庭と、それほどでもない家庭がある。
- ・福江中か赤羽根中かの判断はなかなか難しい。
- ・伊良湖岬小はまとまっていずれかの学校へ動くほうが良い。
- ・建物の建設が先行している。急いで校舎を建てなくても、子どもの立場で考えて欲しい。
- ・伊良湖岬小学校を予定どおり平成32年度に新設して欲しい。
- ・地域性で福江中学校という選択肢もある。
- ・福江中学校を改築・建替えして渥美中学校として、まとめて統合したほうが良い。

◇ 泉中学校再編検討委員会・校区意見交換会での主な意見(抜粋)

- ・子どものために考えると、統合を急がなくてもよいのではないか。
- ・あせって統合をしなくて良いなら、今のままでよい。
- ・少人数の学校も悪くはない。小中連携というあり方も考えられるのではないか。
- ・保護者(母親)の意見を聞いて欲しい。
- ・家庭内の意見、子どもの意見も十分聞いて、家庭内でよく話し合っ進めてはどうか。
- ・子ども達も保護者も、統合の話が出てから心配や不安に思っている。
- ・保護者の意見は分かれている。岬中と泉中の統合時期が違うといじめ等の不安はある。
- ・部活の選択等、子ども目線で考えて欲しい。
- ・防災対策課の説明で、福中が津波の心配が無いことが解った。
- ・通学方法が気になる。自転車よりスクールバスなら心配は少ない。
- ・赤羽根中の校舎が新しくて良いが、通学手段をしっかりと確保できればどちらでもよい。
- ・野田の統合の状況を見てから判断したい。
- ・将来に続く問題であり、中学校がなくなる重みをしっかりと慎重に考えたい。
- ・選択の幅の多いまた、各世代幅の広いアンケートをしてみたらどうか。
- ・赤羽根中学校と泉中学校の間に土地を求めて新しい中学校をつくってはどうか。
- ・どこの学校に統合するにしても、子どもたちは困らないではないか。
- ・いずれは人数がもっと減っていくと困るので、統合はやはり必要ではないか。

## 「伊良湖岬中学校 統合検討委員会だより」(抜粋)

### ■第4回統合検討委員会を開催しました

平成28年5月25日(水)午後7時から和地市民館において第4回統合検討委員会が開催されました。

### ◆主な質疑、意見 (A：市)

Q：自分の子供は、今の予定だと中3で統合にあたってしまう。いずれにしても、子供は中3で伊良湖岬中学校が統合するのかわからないのか分からない状態で過ごしている。統合するなら統合時期など早く決定して確実に方向性を出してほしい。

A：当初は、平成27年度中に統合先を決定する予定で進めてきましたが、皆さんの御意見やアンケート結果を踏まえ、平成28年7月には統合先、統合時期の案を示し、平成28年度の早い時期に決定したいと考えております。

Q：統合した場合、子供たちはすぐに打ちとけると思う。統合先の保護者の理解を得られるように市として調整してほしい。また、統合にあわせて、統合先の学校名を変更して新設校とする考えはあるか。

A：伊良湖岬中学校の統合先となる関係の校区に対して、平成28年4月に説明会を開催している。受入先の福江校区、赤羽根校区は、統合を歓迎している。統合先の保護者や地域の方など丁寧に説明をしていくことで、十分理解していただけると考えている。校名の変更については考えておりません。

意見：伊良湖岬小学校開校時、不安感を持っていた小学生が見受けられた。最近では表情や目も輝いてきている。当初は、環境も違い戸惑うこともあった様子なので、細かな配慮をお願いしたい。

意見：昨年度伊良湖岬小学校PTAが実施した保護者や4、5、6年生の児童対象のアンケート結果では「統合は遅らせたほうがいい」との考えが6割強いる。この方たちを納得させることができるかが1番の問題だと思う。

意見：統合先はアンケート結果に沿った形で、統合時期は少し延ばしたほうがいい。津波や地震の問題を考えると、統合時期をおくらせても1年ぐらいかなと思う。

### <教育長のコメント>

- 伊良湖岬中学校統合についてのアンケート結果や、統合検討委員会など多くの意見を踏まえて、7月下旬の統合検討委員会では、泉中学校と伊良湖岬中学校と同じタイミングで両校の統合先、統合時期の案を示していきたいと思っています。
- 教育委員会と皆さんの意見ができるだけ合致するように時間をかけてきました。

## 「泉中学校 再編検討委員会だより」(抜粋)

### ■第4回再編検討委員会を開催しました

平成28年5月24日(火)午後7時から泉市民館において第4回再編検討委員会が開催されました。

### ■再編検討委員会での主な意見：泉中学校の再編について(A：市)

Q：主役は子供。子供にも地域性があるので、なじめない子供も出てくる。できるだけ事前に交流したほうがいい。

A：平成28年4月に統合した野田中学校と田原中学校についても、統合が決定後、生徒同士の交流活動を実施している。

Q：泉小学校PTAのアンケート結果では、「少しでも海拔が高い学校に行きたい」との声が多い。防災、津波対策面はどのように考えていますか。

A：赤羽根中学校の海拔は20メートルぐらいであり、福江中学校は海拔6メートルぐらいです。いずれも浸水区域ではありません。福江中学校側は通学路によって、浸水域がある。

Q：統合してスクールバス通学となった場合、部活動終了後や夏休みの対応はどうか。

A：部活動終了時刻にあわせてスクールバスを運行予定です。夏休みの全校出校日などもスクールバスで対応予定です。

Q：統合した野田中学校は路線バスで登下校している。部活動も始まって、順調に登下校しているか。生徒達の学校での様子はどうですか。

A：部活動終了後の最終下校時刻にあわせて路線バス1便を増便して対応している。概ねスムーズに下校している。

A：通学に時間がかかるので、子供達の疲れぐあいなど学校も気をつけています。4月当初、バス停などに田原中学校の教員が出向いて安全指導をするなど、できる限りの配慮をしています。

意見：泉中学校統合について、昨年度、泉小学校PTAが実施したアンケート結果を最大限評価し、この意見をくんで早々に結論を出す時期ではないか。

意見：保護者も子供達も安心して学校に行ける状態にしてほしい。

### <教育長のコメント>

- ・統合にあたっては、生徒数が減少する中、渥美半島の子供達の教育環境をどう整えていくかとの視点のもと地域の実情に応じて考えていきたい。 新たな希望、さらなる可能性が出るような学校再編にしていきたい。
- ・泉中学校の再編にあたり、7月下旬には統合先と統合時期の案をお示ししたいと思っています。伊良湖岬中学校についても同じタイミングで統合先、統合時期の案を示す予定です。
- ・できるだけ皆さんに納得していただけるように統合先などを決めていきたいと考えています。御理解いただきたいと思います。

## 福江中学校及び赤羽根中学校の学校見学会（まとめ）

H28.7田原市教育委員会

区分	福江中学校	赤羽根中学校
日時	6月8日（水） 午後2時10分～5時	6月24日（金） 午後2時～5時
参加者	岬中校区保護者25名・委員19名 泉中校区保護者21名・委員4名 （計）（69名）	岬中校区保護者19名・委員19名 泉中校区保護者31名・委員9名 （計）（74名）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岬中と泉中の統合について（経緯と今後のスケジュール）</li> <li>・授業参観（併せて施設見学）</li> <li>・学校の概要説明（教育目標・経営方針、部活動、特色ある活動等について）</li> <li>・部活動の参観（各自自由に参観）</li> </ul>	

### 【 アンケートによる主な意見（抜粋） 】

#### 統合先・統合時期などについて

##### ☆福江中学校見学会での意見

- ・（岬）統合先は、岬校区全体のことを考えると福江中が適当と思う。統合時期は、当初のとおりが良い。「最高学年で2度の統合はかわいそう」というのは親の意見で、子供の気持ちはどうなのか？それ程、嫌とと思ってないかもしれない。私の子供は6年生ですが、「早く福江と統合したい」と言っている。
- ・（岬）新設の伊良湖岬小の建設がスムーズに行われるように。
- ・（岬）福江中への統合に賛成。一緒にやってきた子供達、できれば一緒に統合先へ行かせたい。
- ・（岬）伊良湖と土田からの通学を考えれば赤羽根よりは福江だと思う。
- ・（岬）津波を想定しての避難訓練で3階の教室に全校生徒が入れると言っていたが、泉と岬が加わっても全部入れるのかちょっと気になる。
- ・（岬）統合先は、福江中、赤羽根中、どちらでもいいですが、もっと具体的なこと（通学経路や部活動など）をつめて検討して欲しい。
- ・（岬）統合時期は予定どおりで良い。どの学年があたっても反発はあると思う。
- ・（岬）岬中の運動場より海拔が低い。中央構造線があることが気になる。
- ・（岬）旧渥美地区で統合するなら福江中が、まとまりやすい気がする。
- ・（岬）早期の統合を強く望む。延期となった場合は1年にして下さい。うちの子（現在小6）が中3の時の統合で構わない。
- ・（岬）統合先は福江中のほうが良い。保育園の菜の花ルームから各種習い事までずっと福江地区と交流してきて中学だけ赤羽根というのはおかしい。将来の人脈形成上も不利である。

- (泉) 赤羽根中の見学会も参加したい。どちらもそれぞれの良い特色があると思うので、どちらがより良い環境なのかを前向きに考えていきたい。統合の時期に重なった生徒と保護者の負担は大きいと思うので、その面の配慮を十分にしてほしい。統合後のアフターフォローがあると良いと思う。
- (泉) 教育委員会で決めて発表すればそれで準備する。
- (泉) 部活の事を考えると早い時期に統合できると良い。
- (泉) 泉中・岬中が同じ中学へ行くのではなく、別々の中学へ行くのなら人数の偏りがなくて良い。

### ☆赤羽根中学校見学会での意見

- (岬) 統合先は岬校区全体のことを考えれば福江中が良い。できれば泉も含めて渥美で一つになれば良い。
- (岬) 統合時期は平成31年度以降。統合場所は福中を改築して旧渥美町で一つの中学を希望。
- (岬) 統合時期は1年以上遅らせてほしいです。
- (岬) 田原市全体の学校のバランスを考えた決定を。理想は4中学ほぼ同人数の学校が出来れば、学力・部活等競い合える状況が生まれるのでは。  
また、近くで、知り合いが多いという理由での決定でも良い。
- (岬) 統合の延期を希望する。また、統合先は、赤羽根は現実的に遠いと感じた。
- (岬) 統合の心構えの時間も必要でしわ寄せは子供達にいく。
- (泉) 赤羽根中学校への統合を希望する。
- (泉) 平成27年度泉小学校PTA会長が実施したアンケート結果を尊重する。
- (泉) 設備面では赤羽根中のほうが環境が整っていると思う。どちらかと言えば赤羽根の方が良い。
- (泉) 今後、通学手段(スクールバスや自転車通学)の整備と、人数の増員による部活動の選択肢が増えることを希望する。
- (泉) 福中の説明会にも行ったが、赤羽根中に早い時期に統合して欲しい。
- (泉) 統合は岬と同じ時期で良いと思う。
- (泉) 統合先も統合時期も教育委員会で決めて発表すればそれで準備する。
- (泉) 統合先、統合時期は早めに知りたい。
- (泉) 福江中・赤羽根中の両校の見学をして、校舎が新しく、耐震や津波の事も考えると安心なので、赤羽根中を統合先として希望する。